



地域に求められる医療を

— 地域の精神科医療に対する責任を果たします —

当院は、昭和18年に札幌初の民間精神科病院として、現在地に開院し、平成25年11月11日をもちまして、70周年を迎えることができました。

これもひとえに、地域の皆様方のご支援とご懇請の賜物と心から感謝申し上げます。地域との連携を心がけ、地域住民の健康を守っていくため職員一丸となつて努力していきますので、今後ともご支援、ご高配のほど宜しくお願い申し上げます。

チーム体制を整え、幅広く精神科医療に対応 入院の短期化と地域生活支援を積極的に行います



アニマルセラピー

当院は、精神科の病院ですので、統合失調症や躁うつ病、うつ病、神経症、アルコール依存症などの各種依存症、不登校などの思春期症、認知症など、幅広い精神疾患に対応した治療を行っています。

現在（平成25年11月）の病床数は約200床で、急性期の病棟、精神療養病棟、介護療養病棟などがあります。急性期病棟の平均在院日数は、約35～40日です。精神科病棟全体の、今年度の平均在院日数は106日で、これは全国平均である300日強の約3分の1です。

患者さんが短期間で退院できるように、修正型電気けいれん療法（m-ECT）、病棟内内観療法、認知療法、作業療法、薬物療法など、様々な治療法の充実を図っています。

また、当院近隣には、約120室のグループホームや共同住居などの中間施設を設けていますので、重症精神障害者も長期入院をすることなく退院可能になっています。更に、中間施設の患者さんが一般住居へ転居する支援も行います。そのため、退院支援、地域生活支援専門の部署を設置しています。

疾患別の治療について

統合失調症の患者さんには、特に、修正型電気けいれん療法（m-ECT）、集団認知行動療法（ポプラの会）などの、薬物療法以外の治療も積極的に取り入れています。症状により従来の薬物療法も併用します。

摂食障害の患者さんには、内観療法、認知療法、疾患教育、アマリスの会（摂食障害の自助グループ）があります。

また、**睡眠医療外来**も各週の土曜日に行っており、専門医師が診察にあたります。

内科では、糖尿病などの合併症も対応しています（重度を除く）。

認知症の患者さんについては、同法人内の二つの介護老人保健施設と密に連携することにより、早期退院を可能にしています。

更に、退院後の患者さんが通所する、3つの機能分化をしたデイケアと、ナイトケアを設置しており、デイ・ナイトケアの登録数は370名を超えています。特に、思春期専門デイケア「きぼう」では、希望者に、段階的労務訓練を行い、昨年デイケアからの就労者は35名程でした。関連の共同作業所や就労支援事業所B型、外部の事業所（就労支援事業所A型等）などとも連携し、退院後の患者さんの支援にも力を入れています。

また、当法人には、訪問看護・介護事業所も設置しておりますので、日常的な支援も得意としています。訪問看護・介護を



小弓道療法

利用することで、症状が重症化せず、早期発見、早期治療が可能となっています。

このように、入院治療の短期化と地域生活支援に力を入れ、周辺症状が治まり次第、速やかに地域へ戻れる環境を整えています。

当院の特徴について

当院の特徴の一つとして、依存症や不登校を中心とした思春期症例への積極的な取り組みが挙げられます。一般的な精神科病院ではこれらの症例を扱わない施設が多いのですが、当院では、北海道で初めてのアルコール依存症病棟を開設して以来、積極的に患者さんを受け入れています。

アルコール依存症や思春期症例は、薬物療法だけでは改善しないことが多いです。

アルコールなどの依存症の患者さんには、主に、内観療法、認知行動療法、疾患教育（依存症学習会）、ピア・サポート、院内断酒会、地域断酒会への送迎、AA（アルコールクス・アノニマス）メッセージミーティングの参加促進、患者さん個々の症状に応じた治療方針を示す、クリニカルパスの活用などを行います。

上記治療の結果、当院のアルコール依存症の治療成績は、一年後の断酒率が約6割と全国的に見ても良好です。最近は、脱法ハーブ依存症の受診が増加しています。

不登校などの思春期症の患者さんには、主に、内観療法、家族内観、アニマルセラピー（犬介在療法）、小弓道などの遊び療法、院内学校、登校支援などを行います。

当院は、「患者様の幸福な人生のために」という理念のもと、職員一丸となって日々努力をしています。



院内学校

！ お困りの様々な精神症状に対応できます

- ✓ **認知症**・・・記憶障害などの中核症状のほか、**暴言や暴力、徘徊、被害妄想、物盗られ妄想、夜間せん妄、失禁**などの周辺症状にも対応します
- ✓ **アルコール依存症**・・・重度アルコール依存症を受け入れます
- ✓ **思春期症**・・・不登校、ひきこもり、家庭内暴力など
- ✓ **摂食障害、自傷行為**・・・過食嘔吐、拒食、リストカットなど
- ✓ **統合失調症**・・・幻聴、幻覚、妄想などの陽性症状から、感情の平板化、無気力、ひきこもりなどの陰性症状等
- ✓ **うつ病、神経症**・・・重症うつ、パニック障害や強迫性障害など

この他、躁うつ病、各種依存症などにも対応しています



▲札幌太田病院 正面



◀ 体育館での運動や遊び療法



◀ 多職種カンファレンス

ホームページには さらに詳しい情報がたくさんあります。
ぜひご覧ください。

<http://www.sapporo-ohta.or.jp/>



医療法人 耕仁会 札幌太田病院

Since 1943

日本医療機能評価機構認定病院
厚生労働省指定 協力型臨床研修病院
日本精神神経学会認定 精神科専門医研修施設

〒063-0005
札幌市西区山の手5条5丁目1-1

TEL (011) **644-5111** Fax (011) 644-5144

<http://www.sapporo-ohta.or.jp/>

Eメール: info@sapporo-ohta.or.jp

外来・病棟直通

外 来 ----- (011)644-5112
ストレスケア病棟 ---- (011)644-5117
1階病棟 ----- (011)644-5118
2階病棟 ----- (011)644-5115
介護病棟 ----- (011)644-5114

✓ 診療科目

心療内科・精神科・児童精神科・老年精神科・内科・放射線科
※専門外来 アルコール、薬物、思春期、禁煙、睡眠

相 談

一般相談 ----- (011)644-5111
家族会・思春期に関する相談 (011)644-5113

✓ 診療時間

月～金 9:00～16:00
※「予約制」再来で予約なしは9:00～11:00の受付
※初診は事前に電話予約が必要
土曜 予約のみ

デイケア

「山の手」デイケア ----- (011)644-6190
「青春」アルコール症・薬物依存症デイケア
----- (011)644-6191
「きぼう」思春期デイケア (011)644-5122

✓ 休診日

日曜・祝日・年末年始

地域の皆さんと共に歩む 耕仁会グループ

- ✓ 介護老人保健施設セージュ山の手 TEL 614-2111 Fax 614-8444
〒063-0004 札幌市西区山の手4条5丁目3-1
- ✓ 介護老人保健施設セージュ新ことに TEL 768-2800 768-2801
〒001-0915 北区新琴似町787番2,3
- ✓ 訪問看護ステーションやまのて TEL 614-2033 614-2039
〒063-0003 西区山の手3条6丁目4-6
- ✓ 訪問看護ステーション新ことに TEL 768-2808 769-2801
〒001-0908 北区新琴似8条9丁目2-1マルシンビル2階
- ✓ 札幌市西区介護予防センター山の手・琴似 TEL 631-6110 614-8444
〒063-0003 西区山の手3条6丁目4-6
- ✓ 札幌市北区介護予防センター新琴似 TEL 769-2800 769-2801
〒001-0908 北区新琴似8条9丁目2-1マルシンビル2階
- ✓ 指定居宅介護支援事業所セージュ山の手 TEL 633-6500 614-8444
〒063-0003 西区山の手3条6丁目4-6
- ✓ 指定居宅介護支援事業所セージュ新ことに TEL 766-7772 766-7773
〒001-0915 北区新琴似町787番2,3(老健セージュ新ことに内)
- ✓ 訪問介護事業所セージュ山の手 TEL 631-5561 614-2039
〒063-0003 西区山の手3条6丁目4-6
- ✓ 山の手ワークステーション(就労継続支援事業B型) TEL 631-9400 631-9401
〒063-0004 西区山の手4条5丁目3-30
- ✓ どんぐり保育室 TEL 642-3597 642-3598
〒063-0004 西区山の手4条5丁目3-30
- ✓ NPO法人つばき会(つばき共同作業所) TEL 644-2422 644-2427
〒063-0003 西区山の手3条3丁目3-7



医療法人 耕仁会

札幌太田病院 2013

開院

70

周年を迎えました